結 ゆいっこ 盛岡新聞
ぼくらの復興支援 IWATE YUICCO
vol.8 発行日／2012.1.26
編集・発行／いわてゆいっこ盛岡
〒020-0866
岩手県盛岡市本宮 5-10-20-120 号棟
Tel：090-4476-7083
Mail…… morioka@yuicco.com
Blog …… http://yuicco.com
Twitter …… iwate_yuicco

振り返ってみると、多くの方々に支えられた2011年。
いわてゆいっこ盛岡の活動が続けてこられたのも、皆さんの応援があったからこそだと、改めて感じました。
本当にありがとうございました。
2012年は、宮古の方々に寄り添える団体であるために、メンバー一同、よりいっそう努めて参ります。
本年もいわてゆいっこ盛岡を宜しくお願い致します。

いわてゆいっこ盛岡　代表　藤原 慧矢

活動報告

OTASUKE BOYZのイベントサポート　…H23 1/2(月)～4(水) 宮古市マリンコープDORA

宮古市マリンコープDORAにて、OTASUKE BOYZによる「復興イベント」が行われました。内容は、ライブペイント、即興ギターの弾き語り＆ビートボックス、餅つき、書初め…と盛り沢山。また、復興支援ソング「明日への虹」を歌われている小田代直子さんのライブもありました。子供たちに人気のキャラクター握手会なども盛り込まれ、お買い物にいらした皆さんの笑顔に包まれたイベントとなりました。2012年、復興元年にはふさわしい幸先のよいスタートになったかと思います。

以下、ボランティアに参加してくださった方々、そしてOTASUKE BOYZ代表のコメントです。

OTASUKE BOYZとは…震災後、福島などでイベントをしているアート集団。(リーダーHARRYを中心に、即興ギターの弾き語り&ビートボックスなどで盛り上げるようちゃん、キム兄、そしてライブペイントのRE君。映像担当のなおき君で構成される。今回は応援でBAKIBAKI君が参加。全員、東京、横浜在住)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

▲地元の方々と一緒に餅つき。「よいしょ～、よいしょ～」の掛け声とともに、美味しいお餅が出来ました。

新春餅つき大会1日目のお手伝いに参加しました。ゆいっこのメンバーとしてのボランティアの参加はこれが初めてでした。OTASUKE BOYZさんは4日間宮古に来てくれて、ライブペイントなどのパフォーマンスで盛り上げてくれました。餅つきも午前、午後の2回、子供達や、お父さんも交代でついて楽しんでもらえました。みんな誰も餅をついたことがなくても、ちゃんと餅ができました。それどころか、かなり美味しかったです。出来上がった龍のペイントもすごくかっこよかったです。また、関東の方からも学生さんたちが駆けつけてくれて、本当にありがたいなぁと思いました。みなさん本当にお疲れ様でした。須賀原チエ子さんとのご縁で、田老でゆいっこのメンバーとお会いしたのがきっかけで参加しました。去年の震災直後からの活動に感謝します。これまでのみなさんの積み重ねと、たくさんの人と人とのつながりが今年もまたさらに大きな輪になっていくことを願っています。ぜひまたよろしくお願いします。

▲RE君によるライブペイント。今年の干支、龍が見事に完成しました。

報告／Megu

今回初めて参加させて頂きました大学生のボランティアの者です。イベントのお手伝いということで、私達にできた事は少なかったとは思いますが、被災された方々にとって楽しい時間になったらと思い、私達も楽しく笑顔で参加しました。実際に自分たちで被災地を訪れ、現状を見てきましたが、まだまだ復興には時間がかかると共に現在も厳しい状況であることを認識できました。ゆいっこのスタッフの方が書き初めで「復興はブームじゃない」と書いていて、まさにその通りだと感じ、小さなことでも自分にできることを継続していかなければと感じました。また是非お手伝いさせていただきたいと思います。

報告／大石

私は3日目に参加させてもらいました。ゴールデンウィークの清掃以来、2回目の参加です。まず会場に着いて、RE君とBAKIBAKI君のライブペイントを見て驚きました。今にも飛び出てきそうな迫力でした。真っ白い大きな紙に向かい、ほとんど言葉も交わさず完成へと進めていく2人から、言葉にはならないパワーをもらいました。またその横では、ペインティングを盛り

▲「明日への虹」を歌われている小田代さん。OTASUKEようちゃんがギターでさらに盛り上げます。

上げる軽快なリズムを刻むようちゃんのギターとビートボックス。私も、所々ラップで絡ませてもらいました。コープDORAスタッフの皆さん、OTASUKE BOYZ、ゆいっこメンバー、老若男女問わず、皆が1つとなった空間となりました。ボランティアの数がどんどん減っている中、活動を続けているOTASUKE BOYZとの出会いに感謝しております。携帯電話には圏外はあるけれど、願いや想いに圏外はありません。強い想いが人を動かし、ゆっくり伝わり、あたたかい未来が創られていくのだと改めて感じました。2012年辰年の始まりに、とても素敵な1日をありがとうございます。

報告／金城

1/1～1/4まで特設会場にて、いわてゆいっこ盛岡さんサポートのもと、OTASUKE BOYZ東北支援イベントをやらせて頂きました。REによる新年1発目のライブペイント、RE&BAKI BAKI氏によるライブペイントで、干支である辰年にちなんだ龍をかきました。宮古復興の昇り龍のシンボルになってくれれば嬉しいです。小田代直子さん＆即興男子による『明日への虹』のライブセッションもあり、会場を湧かせました。途中、謎のラッパー＆スパイダーマンも登場し、会場を沸かせてくれました。そしてお餅つき大会も2～3日に開催され、宮古の方々と共にお餅をついて、美味しいお餅を頂きました。その他にも「書き初め大会」もあり、みんな思い思いの言葉を書いていました。今回の支援活動は、自分達にとっても特別なものでした。被災地の震災後、初のお正月。2012年をポジティブな気持ちでスタートし、復興祈願を皆で共有する。10年かかると言われている被災地復興。皆で共有し行動していきましょう。マリンコープDORAの菅原店長とお話ししたことが、頭の中にずっと響いています。『「絆」というものは２回目に会ったら深まるね。これからも若いパワーでよろしくな。みんなに会えてすごく楽しい、ありがとう。これからもよろしくな!』こみ上げるものがありました。自分達のパワーになります。イベントを一緒に盛り上げてくれた地元の皆様、いわてゆいっこ盛岡の皆様、OKバスの安保さん、COOPの皆様、Hegのダイスケさん、マルゴデリのみやちゃん、未来世紀メキシコのS.O.C君本当ありがとうございました。また次回一緒に盛り上げましょう。最後に、3.11に起こった東日本大震災以降、日々報道される放射能のニュースに出口の見えない不安を感じ続ける毎日が続いています。放射能、原発に対し、僕らは真剣に向き合って生きていかなくては、と思わずにはいられない。放射能の問題はまだ何も解決する兆しも見えはしないし、東北地方で被災した方々、福島原発の被害をもろに受けている方々のことを考えると、自分にできることは何だろうか??この時代、この世界に自分達にできること、よい未来へのビジョンをもってそれを実践したい。OTASUKE BOYZは、『細く、長く、たまに太く』をこれからも続けていきながら、人と人が繋がって支援の輪をみんなで広げて共有していきます。

報告／OTASUKE BOYS代表Harry

◀1/2、東京から参加して下さったボランティアの方々もいらっしゃいました。このイベントを企画したDORAの菅原店長と一緒に、参加者全員でパチリ。

＜着物生地＞　おゆずりください

宮古市の「あねさんショップ」では、着物のハギレを使って小物を作り販売しています。その材料である「絹」の着物生地のハギレ、反物、着物や帯のご寄附をお願いしています。美品であれば新品でなくとも結構です。おゆずりいただける方は、下記までお送りください。

＜あねさんショップ＞
住所／〒027-0025　岩手県宮古市実田1丁目7-29
電話／0193-77-3213

支援金をありがとうございました！

【支援金総合計(H23.1.21現在)】　¥1,160,928

【支援金をいただいた方(H22.12.24～H23.1.21)】
根津様／みんなのボクシングジム様(岩手県)／
いいざわ様／近藤様／近藤様

支援金募集しております

被災地への支援活動に使う支援金を随時募集しております。 無理のない範囲でご協力いただければと思います。
振込は下記口座までお願いします。

◆岩手銀行　津志田支店
店番／070　種目／**普通預金**
口座番号／2065288　口座名／**ゆいっこ盛岡支部**

◆ゆうちょ銀行
口座番号／6602251　記号番号／18350
口座名／**ゆいっこ盛岡支部**

◆郵便振替
番号／02200-1-110096　加入者／**ゆいっこ盛岡支部**

活動記録(H22.12.24～H23.1.21)

月	日(曜日)	活動内容
1	2(月) ～4(水)	● OTASUKE BOYZ の イベントサポート (宮古市マリンコープ DORA)

※「ゆいっこ盛岡新聞」は、いわてゆいっこ盛岡ホームページよりPDFでご覧いただけます。郵送をご希望の方は電話やメールにて事務局にお知らせください。

助成 日本財団 The Nippon Foundation

災害ボランティア・NPO活動 サポート募金

この事業は赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」の助成を受け実施しています。